

第4回高専防災減災コンテスト
協賛趣意書

2025年7月10日

高専防災減災コンテスト事務局

1. コンテスト主催者を代表してご挨拶

高専防災減災コンテストは、高等専門学校に在籍する学生（以下、高専生）が、防災・減災に関する地域の社会課題を取り上げ、その解決策と検証過程を発表・評価する取組としてスタートし、実社会に根ざした活動を通じて、高専生の主体性や創造力の育成を図り、若い力による地域の災害 対応力・回復力の向上に寄与することを目的に令和4年度から開催しています。参加高専数・チーム数も年々増加しており、今注目度が高まっているコンテストです。

このコンテストの特徴として、アイデア検証時に地域住民や関係機関等への聞き取り調査とその分析のプロセスを必須事項として取り入れています。高専生が地域住民、企業や自治体等の関係機関などから、ニーズや具体的な事例を直接聞き取って、自分たちとは異なる立場からの視点や課題に気づき、考察を深めることができるようなコンテストになっています。

このコンテストの主役は全国の高専生たちです。個人やチームで地域の社会課題の解決に取り組み、自分たちのアイデアを検証し、地域住民や関係機関等との連携を通して大きく成長をしていきます。高専での授業や実験・実習・実技で培う専門的な知識や技術に加えて、コンテストを通じた創造性と実践性を兼ね備えた技術者や起業家へ成長していきます。高専は、社会のグローバル化や変貌する学術・産業分野や新しい時代の様々な課題に果敢に挑戦し、時代の要請に応えた人「財」を育成するため、若者が輝き切磋琢磨する学びの場であり続けます。高専生たちは、世界に誇る高度な「社会のお医者さん：Social Doctor」や「クリエイター：Creator」、「イノベーター：Innovator」を目指し、未来社会の創造を先導します。

高専防災減災コンテストを通じた、高専生たちの成長と地域の防災力向上にご理解とお力添えを賜りたく、本コンテストの趣旨にご賛同いただける方々からの広く御協賛を募ることといたしました。

皆様のご支援を心よりお待ちしております。



独立行政法人 国立高等専門学校機構
理事長 谷口 功

2. コンテスト概要

2-1. 名称

第4回高専防災減災コンテスト

2-2. 主催

独立行政法人国立高等専門学校機構（高専機構）

国立研究開発法人防災科学技術研究所（防災科研）

公益財団法人国際科学振興財団（国際財団）

2-3. 後援（予定）

文部科学省

一般社団法人全国高等専門学校連合会

日本放送協会（NHK）

2-4. コンテスト・スケジュール（予定）

2025年5月30日	コンテスト公募開始
2025年6月30日	応募書類提出締切
2025年7月22日	アイデア検証進出チーム（書類審査結果）公表
2025年7月22日	アイデア検証開始
2025年12月22日	アイデア検証報告資料提出
2026年1月23日	防災科研施設見学会・交流会
1月24日	最終審査会（つくば国際会議場）

2-5. 第3回 高専防災減災コンテストアイデア検証進出チーム一覧（2024年度実績）

- 沖縄工業高等専門学校：「災害時孤立地域の情報架け橋 アドホック防災ヘルメットの開発」
- 沼津工業高等専門学校、福島工業高等専門学校、石川工業高等専門学校、福井工業高等専門学校、
- 奈良工業高等専門学校：「高専間防災ネットワークのナレッジトランスファーが生み出す避難訓練」
- 岐阜工業高等専門学校：「～津波避難の新常識～複合災害を乗り越える避難マップの作成」
- 函館工業高等専門学校：「船外機を発電機へ ～被災地でデンキを～」
- 福島工業高等専門学校：「「防災って何？」をゼロに！ ～縦と横で学ぶ防災～」
- 石川工業高等専門学校：「長期避難のストレスの低減をめざした生活空間づくり」
- 奈良工業高等専門学校：「ぼこぼこまっぷ ～触って分かる！あなただけのセーフティールート！～」
- 新居浜工業高等専門学校：「防音イヤーマフ ーおとな紙さんー」
- 明石工業高等専門学校：「だうでい～doubting disaster～」
- 鹿児島工業高等専門学校：「SDG's に配慮したシラスの改良」

2-6. 第4回高専防災減災コンテスト収支概算

(1) 収入見込み

約1,100万円

・主催者負担金、寄附金、その他（繰り越し金）

(2) 支出見込み

約1,100万円

学生・アイデア検証費、メンター・審査員諸謝金、広報関係、最終審査会会場費、運営委託費、学生・審査員旅費、その他（賞状、トロフィー、輸送費等）

* 学生・教員への旅費支援は全員分ではありません。また、近年、ホテル等の宿泊費が高騰しており、旅費支援が課題となっています。

3. 協賛募集要項

3-1. 名称：第4回高専防災減災コンテスト協賛

3-2. 募集対象：高専防災減災コンテストの趣旨・目的に賛同いただき、高専防災減災コンテストを支援する意向を有する企業・団体等様

3-3. 募集期間：2025年7月末まで（締め切り後でも随時受付予定）

3-4. 協賛金額：50万円、100万円、300万円（当面、左記の3つの金額とさせていただきます）

※本協賛は、独立行政法人国立高等専門学校機構が「寄附金」として受け入れるものです。税法上の優遇措置に関しては、ホームページ（[寄附のご案内 | 国立高等専門学校機構](#)）をご覧ください。

※協賛をお申し出いただいた場合であっても、コンテスト事務局が適当でないと判断する場合や寄附金の受入れ先である[独立行政法人国立高等専門学校機構の寄附金取扱規則](#)で定める受入れ制限に該当する場合はお断りさせていただきます。

3-5. 協賛のメリット

○高専生の活動を応援・支援することができ、人財育成に寄与することができます。

○高専との共同研究につながる可能性があります。

○地域の防災力向上に貢献でき、社会貢献活動の一助とすることができます。

○防災に関するアイデアや技術について、若者視点での考え方を知ることができる。

○協賛者様の社会貢献活動を社会にアピールできます。

また、協賛金額に応じて、HP への謝意の記載やコンテストへの案内等を提案させていただきます。

メリット / 協賛金額	50 万円	100 万円	300 万円
コンテストホームページ、募集要項、チラシポスター、要旨集などに協賛企業・団体等の名称を掲載	○	○	○
最終審査会ご招待	○	○	○
高専生との交流会への参加		○	○
協賛賞 授与		○	○
審査員・メンターとしてコンテストに参画			○

※詳細はコンテスト事務局にお問い合わせください。

4. お申し込み

○申込方法：下記の寄附金申込書に必要事項をご記載いただき、以下のコンテスト事務局宛てに電子メールにてご送付ください。

○申込締切：令和 7 年 7 月 31 日（木）※ 締切後も随時受け付けます。

○送付・問合せ先：高専防災減災コンテスト事務局

info-kosencon@bosai.go.jp

独立行政法人国立高等専門学校機構理事長 殿

(寄附者) 住 所
氏 名
連絡先

寄 附 金 申 込 書

このことについて、下記のとおり寄附します。

なお、当該寄附金の一部を国立高等専門学校の教育研究の発展充実のため、必要な経費として使用することに同意します。

記

寄附金額	円
寄附の目的	高専防災減災コンテスト開催にかかる運営費用として
寄附の種別	<input type="checkbox"/> 修学支援事業基金, <input type="checkbox"/> 研究支援事業基金, <input type="checkbox"/> 周年事業基金, <input checked="" type="checkbox"/> その他 (高専防災減災コンテスト開催にかかる運営費用としての寄附金)
寄附の条件	
研究担当職員	所 属 : 氏 名 :
その他 (使用期間, 内訳)	

※ 委託研究には該当いたしません。

※ 反社会的勢力と認められる個人・法人・団体または国立高等専門学校機構が教育研究上、支障があると認める個人・法人・団体ではありません。